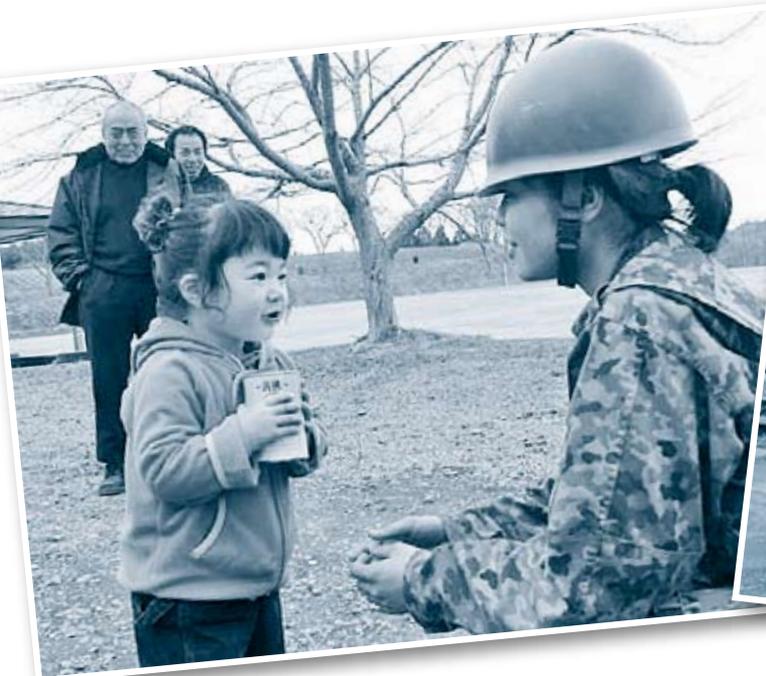


# 東日本大震災レポート 被災地からの メッセージ



陸上自衛隊大村駐屯地所属の隊員の皆さんは、3月12日に出発し、14日から4月30日までの48日間、宮城県気仙沼市や南三陸町で災害派遣活動を行いました。この間、応急救援活動として、延べ人員16,530人、延べ車両など5,357両を派遣し、捜索・人命救助活動を行いました。また、応急復旧活動として、給水支援や物資輸送支援、12か所の避難所で連隊音楽部による慰問演奏、支援などを行いました。

大村駐屯地のほかにも、竹松部隊や海上自衛隊からも多くの隊員の皆さんが、さまざまな救援活動に従事されました。



5月13日 市長応接室

陸上自衛隊大村駐屯地の伊崎司令が大震災の救助活動などの状況を報告

5月23日 市長応接室

市から派遣された職員が任務を終え市長へ帰還報告

東日本大震災への皆さまの厚志に感謝申し上げます。

**【義援金】** 3月14日(受付中)  
31,389,956円  
※6月10日現在

■福祉総務課(内線151)

県や県内自治体職員で組織する被災地支援チームとして派遣されていた4人が、岩手県陸前高田市での任務を終え、松本市長に帰還を報告しました。

派遣期間は5月6日～20日までの15日間で、主に救援物資の仕分けや避難所のサポート活動などを行いました。「避難所での被災者の皆さんの生活は大変なものでした。皆さんの笑顔に助けられながら任務にあたりました。被災地の一日も早い復興を願い、この貴重な経験を今後の職務にも生かしていきたい。」と報告しました。

市からは、県などの要請を受けて、随時被災地へ派遣しています。6月末現在で、33人の職員が被災地で任務にあたりました。

じえいたいさんへ  
遠いところからきてくれて  
ありがとうございませ  
これから何かをひかす  
がんばってください  
佐藤悠木より  
(27)

じえいたいさんへ貼り絵のメッセージ

じえいたいさんへ  
せいの  
みかた

おやおやさんへ  
2011年3月28日

被災者から感謝のメッセージ

自衛隊の皆様へ  
今日は勇気のでる演奏会をありがとうございました。幼稚園の孫が一生涯けんめい復旧作業をしている皆さんを見て、「正義の味方だね!」と言って、ぜひお手紙を書きたいというので、覚えたてのひらがなで書いてくれました。子どもたちにも勇気をいただいています。どうぞ皆さんもお体に気をつけて。私たちも感謝の気持ち忘れずにがんばります。